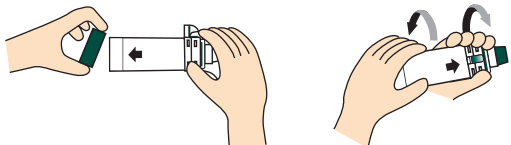


【洗浄】

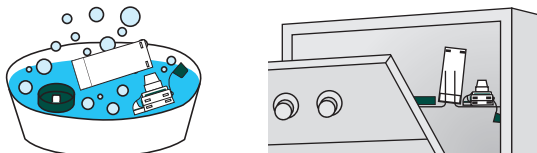
1週間に1回程度、次の手順に従い、洗浄して下さい。
正しい洗浄方法以外では、スパーサー内に薬剤が蓄積し、性能が損なわれる可能性があります。

- ① MDI接続部をチャンバーから取り外します。次にチャンバーを回しながらマスク(又はマウスピース)部を取り外します。

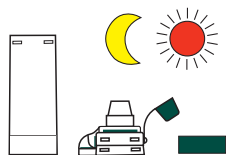


- ② 食器用洗剤を薄めたぬるま湯に、部品を15分間浸します。
その後、清潔な水ですすぎます。
または食器洗い機の最上段に部品を図のように上向きに置いて下さい。洗浄後、食器洗い機から部品を出します。

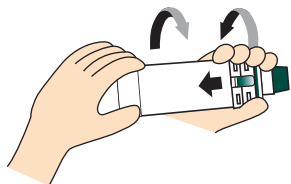
※温水は70℃を超えないようにしてください。
※食器洗い機による熱風乾燥は避けてください。



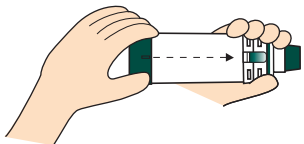
- ③ 余分な水を振り落としてから、縦に置いて自然乾燥させます。完全に乾いたことを確認してから組み立てます。



- ④ 再び組み立てるには、マスク(又はマウスピース)部をチャンバーの端に当て、しっかりと固定するまで回します。



- ⑤ 図のようにフローインジケータとMDI接続部の位置合わせマークを合わせ、強く押してMDI接続部をチャンバーに取り付けます。



●エアロチャンバースマスクサイズ表

マスクサイズ	高さ(内寸)	幅(内寸)
乳児用マスク	6.4cm	4.6cm
小児用マスク	7.3cm	6.0cm
大人用スモールマスク	7.4cm	6.7cm
大人用ラージマスク	10.0cm	8.4cm

【保管方法】

吸入終了後は、MDIはキャップをして、付属説明書の記述に従って保管して下さい。エアロチャンバーは、マウスピースタイプはキャップを取り付けて下さい。マスクタイプはそのまま(分解せず)に、保管して下さい。

- 水のかからない場所に保管して下さい。
- 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分などを含んだ空気等により悪影響を受ける恐れのない場所に保管して下さい。
- 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないで下さい。

【交換時期について】

エアロチャンバーは1年間の定期的な使用を前提として試験を受けた製品です。最適な薬剤送達のため1年ごとの交換をお願いいたします。

最適な性能でご使用いただくため、
1年ごとにチャンバーを
交換してください



特にお子様はサイズが変わる可能性もあります。お子様が正しいマスクサイズを使用しているかどうか定期的にご確認ください。5才前後でマウスピースタイプへの移行をお勧めいたします。

届出番号：13B1X00072001255



◀製品の詳細はホームページまで

●製造販売元

株式会社 **アムコ** www.amco.co.jp

本 社 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-8-7 TEL. 03 (3265) 4263 FAX. 03 (3265) 2796

●製造元



TRUDELL MEDICAL
INTERNATIONAL

カナダ トゥルーデルメディカル社

呼吸ガス混合器

エアロチャンバープラス 静電気防止型



定量噴霧式吸入器 (MDI) の薬剤を噴霧し、微細粒子状態で吸入するエアゾール療法用スパーサーです。

フローインジケータ付きで、吸入した回数を目視により確認できます。

また、従来初回使用前に必要な静電気防止作業を必要とせず、薬剤のチャンバー内への付着を抑制できます。大人用/キッズ用は吸入が早すぎる場合、音で知らせる機能付きです。



ACTT03A03-13



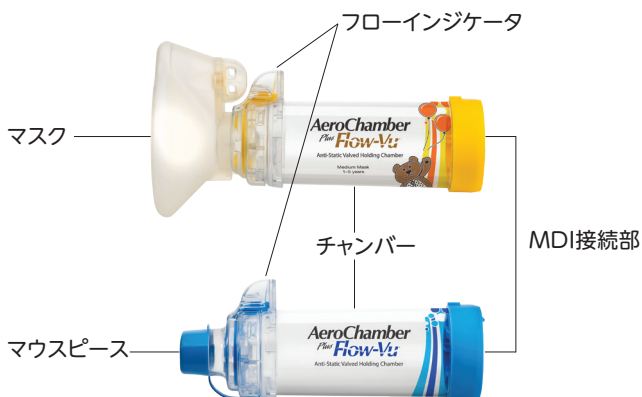
エアロチャンバープラス

静電気防止型

はじめてご使用される方へ

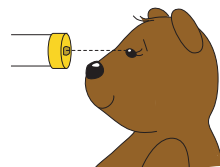
- 本品の使用は1人に限ります。
- 分解、洗浄、組み立て方法については、添付文書の【保守・点検に係る事項】または本説明書の【洗浄】をお読み下さい。
- 本品に使用する薬剤は、医師の処方に従って下さい。ただしMDI差し込み口の形状が、本品接続部の形状と著しく異なり、隙間が生じるものはご使用いただけません。薬剤の使用方法については、医師の指示に従って下さい。
- 薬剤の吸入回数については、医師の指示を必ず守って下さい。

【各部名称】

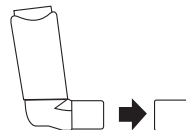


【使用方法】

- ① 製品が清浄であること、正しく組み立てられていること、異物が混入していないこと、破損や部品の欠落がないことを確認して下さい。



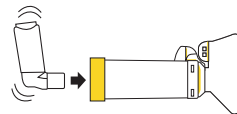
- ② MDIのキャップを取り外します。使用前にMDIの付属説明書を必ずお読み下さい。



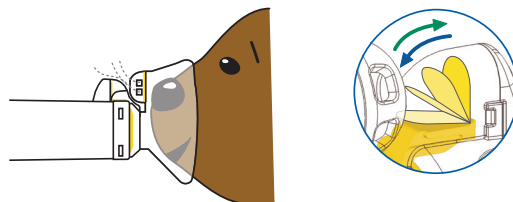
- ③ MDIの容器をよく振り、中の薬剤を混和させます。



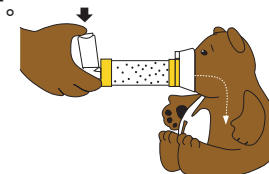
- ④ MDIをエアロチャンバーの接続部にはめ込みます。



- ⑤ マスクをしっかり顔にあて（マウスピースタイプの場合はマウスピースを口にくわえ）、空気が漏れないようにします。フローインジケータを見て、漏れないことを確認します。



- ⑥ MDI上部を押して、薬剤をチャンバー内に噴霧し、ゆっくり吸入を始めます。



【マスク付乳児用(0～18か月)・マスク付小児用(1～5才)】



薬剤噴霧後、マスクを当てたまま5～6回呼吸させるようにして下さい。呼吸回数は、フローインジケータが移動する回数で確認して下さい。

【マスク付大人用(5才～)】



薬剤噴霧後、マスクを当てたまま5～6回呼吸して下さい。息を吐く場合もマスクを当てたままで大丈夫です。呼吸回数は、フローインジケータが移動する回数で確認して下さい。フローホイッスルが鳴る場合は吸入の速度が速すぎますので、ゆっくりと吸うようにして下さい。

【マウスピースタイプ(大人用/キッズ用)(ともに5才～)】



薬剤噴霧後、ゆっくり深く息を吸い込んでから5～10秒ほど息を止め、マウスピースから口を外してゆっくり息を吐いてください。1回で吸入できない場合は、マウスピースを唇にぴったりつけたまま2～3回呼吸をくり返します。フローホイッスルが鳴る場合は吸入の速度が速すぎますので、ゆっくり吸うようにして下さい。

- ⑦ 次の吸入まではMDIの説明書に従って間隔をあけます。医師の指示に基づき、定められた回数だけ③～⑦を繰り返します。

